

北庄中央棚田天然米生産組合



日本一の面積を誇る
北庄の棚田

岡山県のほぼ中央に位置する久米南町の北庄地区は、すり鉢状の急傾斜地の底から、わずか 2a 程度の小さな水田が段々と積み重ねられた棚田地域で、先人から受け継いだ棚田を活かし、棚田天然米生産地の育成を図るために、平成 6 年 5 月に北庄中央地区の農家 25 戸の参加を得て発足した。



くめなん
岡山県久米南町

〔景観の保全、地域社会の振興〕

北庄地区は 3 地区（北庄東・北庄中央・北庄西）が交流館『棚田の里 北庄』を核として活性化を推進する北庄活性化施設管理組合、北庄中央棚田天然米生産組合が中心となり進める『田んぼの学校』や耕作放棄地の再生と拡大防止を目的とする『棚田支援隊』により、子供たちや都市との交流を通して農業への理解、そして、都市住民との交流を通しての棚田景観再生（約 1 ヘクタール）等、地元が主体となった棚田景観保全活動と地域の活性化活動が盛んに行われている。

また、棚田の素晴らしさに感動し、関西地区からの移住者もあり、当組合活動にも積極的に参加し、新たな感動創成に協力している。

〔体験学習と教育〕

地元の誕生寺小学校との交流事業「田んぼ学校（年 4 回）」や「棚田まつり」、「3 世代交流会」を開くなど盛んに行われている。



小学生による田植え



都市住民による田植え



地域住民と都市住民との
保全活動



収穫した稲を天日乾燥